

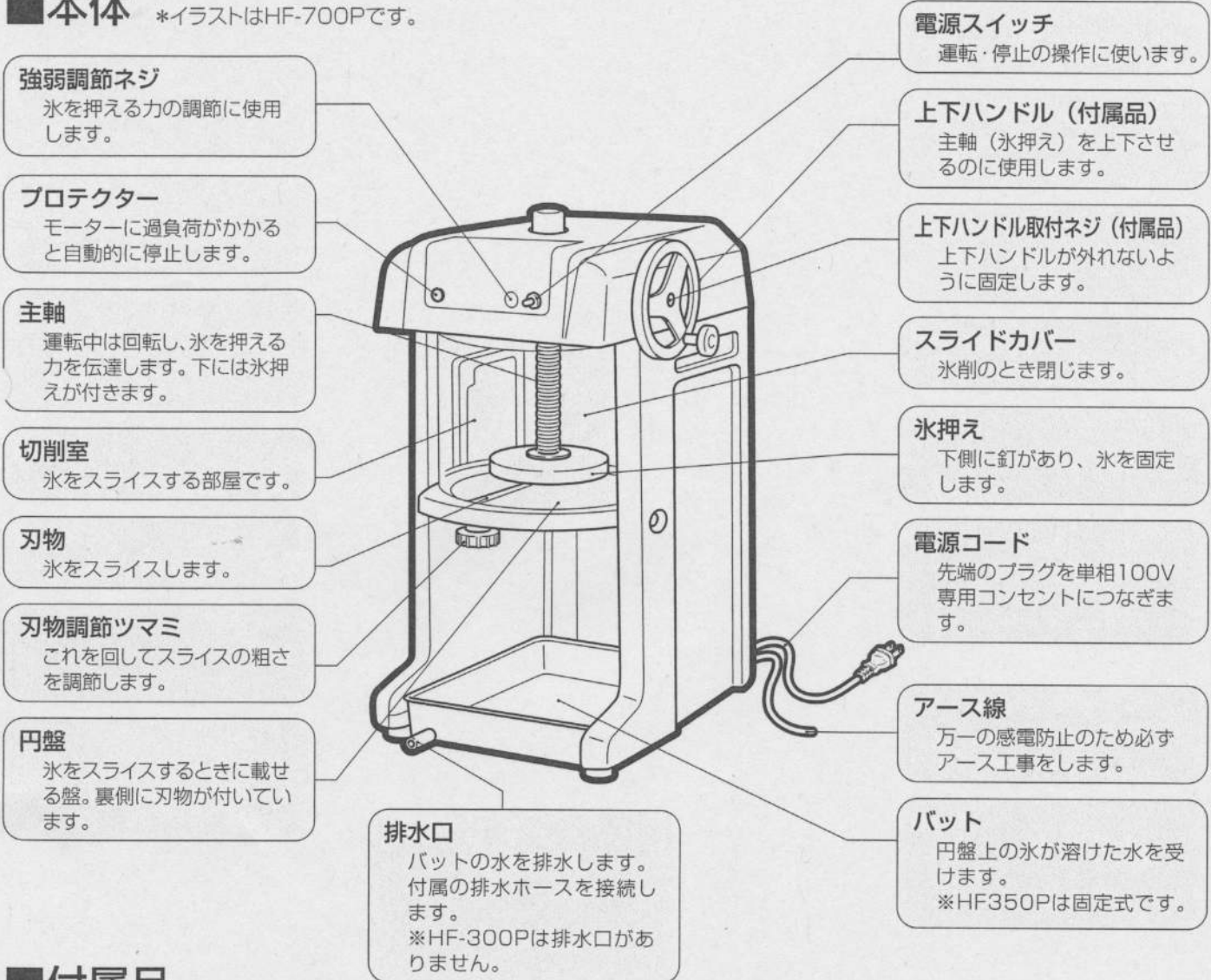
各部のなまえとその働き

●本商品はブロックアイスからスライス氷（かき氷）を作るための製品です。

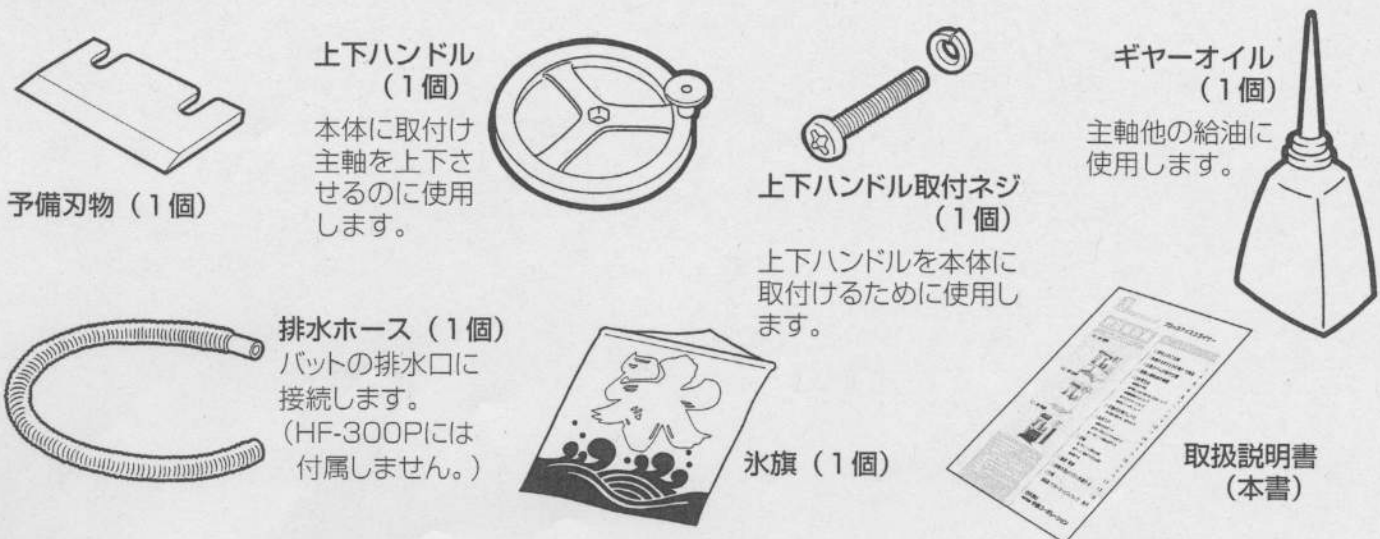
ブロックアイス以外のものには使用しないでください。

※ブロックアイスとは…氷販売店などで扱っている1貫目の氷の半分（半貫目）約13cm角の氷塊です。

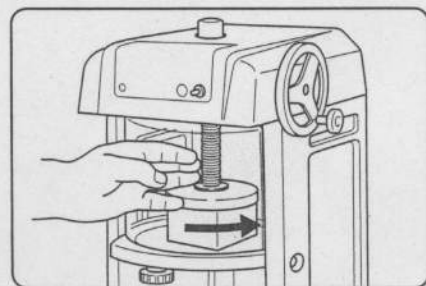
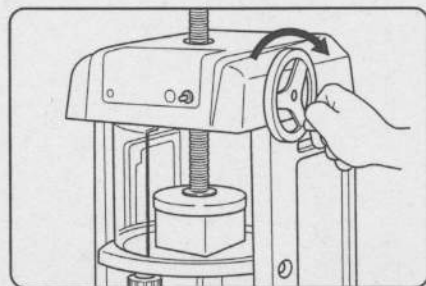
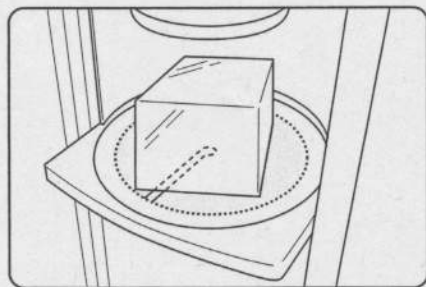
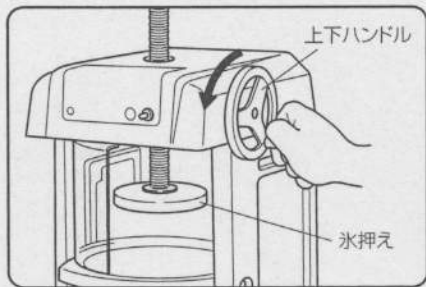
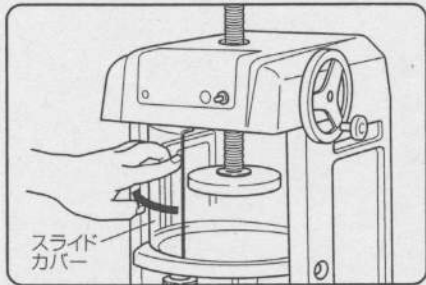
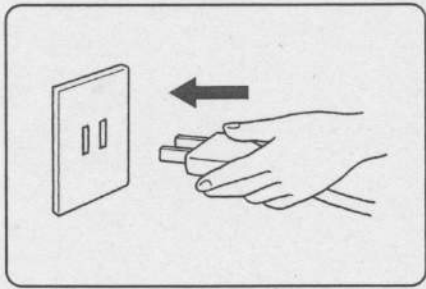
■本体 *イラストはHF-700Pです。



■付属品



■ 運転の手順



1 電源プラグを差し込む。

- 電源スイッチがOFF(切)になっていることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2 氷をセットする。

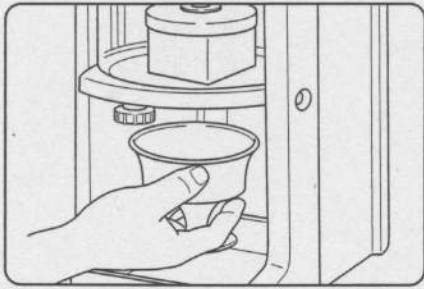
- スライドカバーを左に回して開けます。

- 上下ハンドルを半時計方向に回して氷押えを上げます。
- 上下ハンドルから手をはなし氷押えが落ちないことを確認します。
※落ちるとケガをすることがあります。

- 円盤の中心に氷をのせます。刃物よりはみでないようにしてください。(氷が削れなかったり、斜めに削れて氷が飛び出したりすることがあります。)
- 氷から手をはなします。

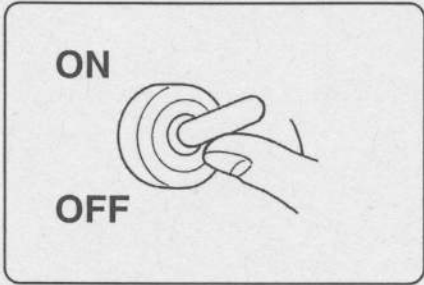
- 上下ハンドルを時計方向にまわし、氷に氷押えのクギをくい込ませて確実に固定します。
※不十分ですと氷が飛び出ることがあります。

- スライドカバーを右へ一杯にまわして閉じます。ストッパーに当るまで回してください。不十分ですと、電源スイッチをON(入)にしても安全スイッチが働き、製品が動きません。



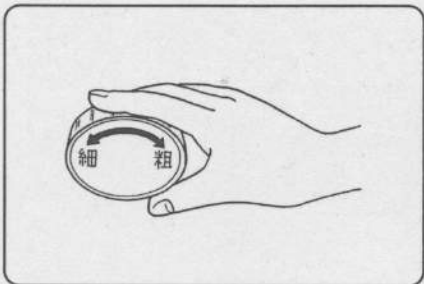
3 カップを受ける。

- 円盤の下にカップなどの容器で受けてください。



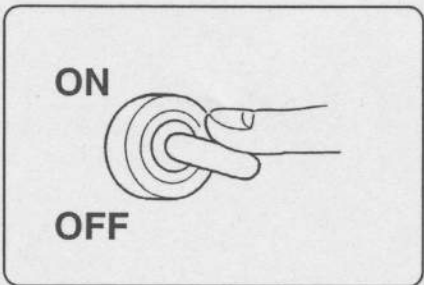
4 電源スイッチをON(入)にする。

- 運転を開始します。



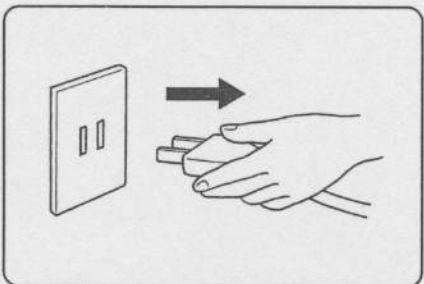
5 氷削粗さの調節をする。

- 刃物調節ツマミをまわして、お好みの粗さにします。
標準粗さ約1mm(円盤上面から刃先までの高さ)
- 右にまわすと粗くなり、左にまわすと細くなります。
- 刃物調節ツマミ1回転で約1mm動きます。
回転可能範囲2~3回転



6 電源スイッチを切る。(運転停止)

- 電源スイッチをOFF(切)にしてください。



7 使用後は電源プラグを抜く。

- 1日の営業が終わったら電源プラグを抜いてください。